

第 1288 圖



ふちき
一名 やまゑんじゅ
Cladrastis platycarpa Makino.

山中ニ自生スル大ナル落葉喬木。幹ハ直立シテ高聳シ分枝ス。葉ハ奇數羽狀複葉ヲ成シテ互生シ、全長20-25cmニ達シ、短葉柄アリ。小葉ハ互生シ對ヲ成サズ、長橢圓形ニシテ先端尖リ、底部ハ鈍形或ハ圓形、邊緣ニ鋸齒ナク、葉裏ニ細毛アリ。葉柄ノ基部ハ膨ミテ中ニ葉芽ヲ閉藏ス。夏日、梢頭ノ枝端ニ長サ20cm許ノ複總狀花序ヲ成シ白色ノ蝶形花ヲ開ク。美麗ニシテ長サ15mm許。萼ハ鐘狀、上部五淺裂ス。雄蕊十箇ニシテ離生シ、花後扁平ナル長キ莢ヲ結ビ翼アリ。通常開裂セズ、表面ノ網眼ハ顯著ナラズ、少數ノ種子ヲ包ム。種子ハ扁平ニシテ長橢圓形ヲ成シ褐色ヲ呈ス。和名藤木ハ其葉ヲふぢニ比シテノ稱、山槐モ亦其葉ヲゑんじゅ即チいぬゑんじゅニ比シテノ名ナリ。

第 1289 圖



くらはら (苦參)
Sophora angustifolia
Sieb. et Zucc.

普通ニ山野ニ見ル多年生草本。嫩苗ハ暗色ヲ帶ブ。莖ハ圓柱形綠色ニシテ直立シ、高サ60-90cm許。葉ハ有柄互生シ奇數羽狀複葉ニシテ長サ15-20cm許アリ。小葉ハ長橢圓形或ハ長卵形ニシテ先端ハ鈍頭或ハ銳頭、底部ハ圓形ニシテ長サ2-3cm許アリ。初夏、梢上ノ莖端并ニ枝端ニ總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡黃色蝶形花ヲ着ク。花穂ノ長サ能ク成長セシ者ハ20-25cmニ及ブ。萼ハ筒狀ニシテ先端五淺裂ス。旗瓣ノ上部ハ上反シ、翼瓣龍骨瓣ハ之レヨリ短小ナリ。花後細長ノ莢ヲ結ブ。長サ7cm許、縊レアル細圓柱狀ニシテ先端尖レリ。根ヲ生藥トシテ用キ、驅蟲劑トシテ莖葉ノ煎汁ヲ使用ス。和名くらはらハ眩草(くらはらのき)ノ略セラレタルモノニシテ其苦キ根汁ヲ嘗レバ目眩メク故云フ。

第 1290 圖



むらさきくらはら
Sophora angustifolia Sieb. et Zucc.
var. purpurascens Makino.

觀賞ノ爲メ時ニ人家ノ庭ニ栽培セララルル多年生草本。莖葉共ニくらはらト同ジト雖ドモ、花ハ暗紅色ヲ帶ブルヲ以テ異ナリ。莖ハ直立シ高サ90cm内外。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ互生シ、葉柄アリ。小葉ハ長橢圓形ニシテ多數相並ビ、長サ2-3cm許ナリ。初夏、莖頂ニ暗紅色ヲ帶ブル多數蝶形花ヲ總狀花序ニ綴ル。花穂ハ稍大ニシテ各花ニハ短小梗ヲ有シ、花長凡15mm許アリ。萼ハ形テ大ニシテ斜形ヲ呈セル筒狀ヲ成シ、長サ7mm許。雄蕊十箇、子房ハ有毛ナリ。後縊レアル細圓柱狀ノ莢ヲ結ブ。

第 1291 圖



ゑんじゅ (槐)
Sophora japonica L.

(= *Styphnolobium japonicum Schott.*)
支那ノ原産ニシテ往時同國ヨリ渡來シ、今ハ諸處ノ人家ニ栽植セル落葉喬木ニシテ高サ凡 15-25mアリ。幹ハ直立シテ分枝シ、小枝ハ圓柱形ニシテ綠色ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ15-25cm、小葉ハ長橢圓形或ハ長卵狀橢圓形ヲ成シ、先端稍尖リ、底部ハ圓形、表面綠色、裏面綠白色ニシテ短柔毛アリ。托葉ハ脱落ス。夏秋ノ候、梢上ノ小枝端ニ複總狀花序ヲ成シテ淡黃白色ノ蝶形花ヲ多數ニ開ク。萼ハ鐘狀ヲ成シ、邊緣ニ五齒ヲ刻ミ、短毛ヲ有ス。旗瓣ハ廣心臟形ニシテ短キ花爪アリ。雄蕊十、花絲ハ離生、長短アリ。莢ハ長サ2.5-5cm、一乃至四種子ヲ包ミ、肉質ノ連珠狀ヲ呈シ下垂ス。種子ハ腎臟形ニシテ褐色。和名ゑんじゅハ古名ゑんにすノ轉化セシモノナリ、蓋シ此名ハ今云フいぬゑんじゅノ本稱ナラント考フ。

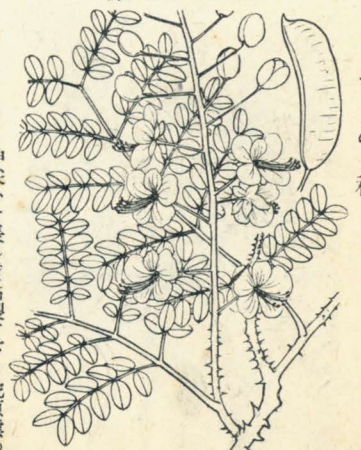
第 1292 圖



さいかち
一名 かはらふぢのき
Gleditsia japonica Miq.

山野川原ニ生ジ又栽植セル落葉喬木。枝幹ニハ枝ノ變形セル分枝刺多シ。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、一回乃至二回ノ偶數羽狀複葉ニシテ葉軸ニハ短毛疎生ス。小葉ハ多數ニシテ長橢圓形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、稍左右不整形ヲ呈シ、殆ド全縁或ハ少シク波狀或ハ齒アリ。雌雄及兩全花ヲ同株ニ有シ、皆總狀花序ヲ成ス。夏日、淡黃綠色ノ小花ヲ綴ル。萼ハ四裂シ、瓣片ハ四、雄花ニ於テハ八箇ノ雄蕊、雌花ニ於テハ短キ花柱ヲ有スル一雌蕊ヲ有ス。花後長サ30cm餘ノ扁平ナル莢ヲ結ビ歪ミテ眞直ナラズ、内ニ扁平ナル種子ヲ入ル。新葉ハ食用トナシ莢ハ石鹼無キ往時ニ物ヲ洗フニ使用セリ。和名ハ古名西海子(さいかいし)ノ轉化セシモノナリ、故ニ又さいかし或ハさいかいじトモ云ヘリ。漢名皂莢(誤用)、是レ *G. sinensis Lam.* ノ名ナリ。

第 1293 圖



じゃけつりばら
一名 かはらふぢ
Caesalpinia sepiaria Roxb.
var. japonica Makino.

(= *C. japonica Sieb. et Zucc.*)
山野或ハ河原ニ生ズル藤本性落葉灌木ニシテ長ク伸ビ、幹ノ大ナル者徑凡8cm内外アリテ多ク分枝シ、尖銳ナル鉤刺多ク、葉腋上部ニ縱列セル芽ヲ出ス。葉ハ互生シ二回羽狀複葉ヲ成シ、羽葉ハ三乃至八對ニシテ小葉ハ五乃至十對、長橢圓形ヲ成シ兩端圓形ヲ呈シ長サ1-2cm許、多數ノ小明顯アリ、莖ト同ジク鋭尖ナル下曲刺アリ。托葉ハ小形ニシテ早落ス。初夏ノ候、梢上枝端ニ長サ30cm許ノ總狀花序ヲ成シテ美シキ左右相稱ノ黃色花ヲ着ク。小花梗ハ3cm内外。萼ハ五深裂シテ卵狀長橢圓形、五花瓣ハ廣倒卵形ニシテ短爪アリ、後方ノ一花瓣ニハ赤線アリ。雄蕊十箇、花絲ノ下部ニ密毛アリ。莢ハ長サ7cm、幅3cm許。有毒植物。和名ハ蛇結いばらノ意ニシテ其藤蔓蟠屈シテ宛モ蛇ノ結レテ蟠局シタルニ似タル故云フ、又河原藤ハ河原ノ砂地ニ能ク見ル故ノ名ナリ。我邦從來漢名トシテ雲實ヲ適用セシト雖ドモ非ニシテ是レ即チいなじゃけつりばら(*C. sepiaria Roxb.*)ナリ。